

拝啓 時下秋冷の候先生には益々御元氣にて日中友好のため御活躍のことと存じます。華日辞典の編纂につきましては七月九・十日の会議後その会議の結果にもとづく新凡例・新執筆基準のとりまとめならびに印刷およびその発送に至るまでは既によく御承知賜わっておりますことと存じますが、その後の編纂室の活動としましては七・八月の学校の休暇中も引続きカードの整理、新語の蒐集など既定の方針にしたがい極力編纂工作を進めて参りましたがその二ヶ月の工作を通じて既定の凡例・執筆基準をもつてはまだまだ幾多不備の点があることが次第に明らかとなつて来ましたため九月以降はこれら不備の点に対処するための凡例・執筆基準の改正案の作成に努力し最近ようやくその成案を得ましたので、近く学内編纂会議に上程する運びに至つております。

さて、本日御多忙中折入つてお願申上げたいことがございますが、近く東京にて開催される中国商品見本市につきまして当編纂室としてはその発表当初から大いに注目しておりますしたところ本日「日本と中国」十月一日号第二面にその詳細な紹介がありその記事中に「展覽品リストは見本市委員会事務局で大急ぎ翻訳中であるが・・・」とあるのを読みまして、若しその翻訳の写しが入手出来ますならば辞典工作中商品名に関するかぎり非常に大きなプラスとなることは疑のないところであらうと考えます。

つきましては同見本市開催について緊密な協力関係を有せらるる日中友好協会の先生の御立場から右翻訳の写しの入手について格別の御高配を賜わることが出来ればと考える次第ですが如何でございますでしょうか。

御多忙の折柄でもあり、またあまり簡単なことでないかもわかりませす甚だ恐縮であります。辞典工作のため御尽力賜わりますれば幸甚でございます。

先は右取急ぎ御願まで

敬具

昭和三十年十月三日

鈴木 辰郎

伊 藤 武 雄 様

〔注〕伊藤武雄日中友好協会理事長宛 鈴木教授の書信。